



しんじこだより

創刊号

Vol.1

中国四国農政局 宍道湖西岸農地整備事業所

ごあいさつ

所長 平山和徳

国営宍道湖西岸土地改良事業の推進にあたり、日頃から多大なるご理解とご支援を賜っております皆様にご心より感謝申し上げます。

本地区では、排水機場の整備等による湛水被害の軽減と、ほ場の大区画化などによる農業生産性の向上を通じて、地域農業の振興と地域の活性化を図ることを目的として事業を進めています。

着手から8年が経過し、現在整備を進めている論田川排水機場が完成すれば、布崎団地に加えて、灘分団地においても排水が改善し、生産性を高められるとともに、大雨時の湛水リスクが大幅に低減すると期待しています。

これからほ場整備が本格化していきますが、整備はあくまで一つの手段です。地域の皆様には収益向上に向けて、作物の栽培方法や品目選定の工夫、販路の拡大などに取り組み、事業の効果を最大化していただきたいと思います。

我々も島根県、出雲市をはじめとする関係機関と連携しながら、地域の皆様との意見交換をさらに深め、その実現に寄与できるよう努めてまいります。

本誌ではこれから事業の進捗状況や関連する取組について分かりやすくお伝えしていく予定です。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



工事の紹介



布崎団地区画整理(4工区その2)工事

本事業では、区画整理によるほ場の大区画化を図り、担い手への農地の集積・集約を進めています。令和7年度には、布崎団地区画整理(4工区その2)工事において4.2haの区画整理工事を実施しました。16枚の小区画ほ場を4枚の大区画ほ場(最大区画1.4ha)へと整備するとともに、整地工により均平なほ場を造成しました。

区画整理後(R7.12月)



区画整理前(R7.6月)・・・



しんじこニュース



FOEAS実証ほ場でタマネギ収穫!!



本事業ではほ場の大区画化とFOEAS(地下水位を設定水位に制御できるシステム、フォアスと読みます。)の整備が完了したほ場で、タマネギの収穫が行われました。



このほ場におけるタマネギは元々小玉であったことから球肥大期にFOEASを活用し、十分な水分を供給できたことでタマネギが大きく育ちました。

FOEASは地下から効率よく水を供給でき、短期間で均一な灌水が可能になるほか、地表を乾いた状態に保ちやすいことから、病害の発生を抑え、タマネギの十分な生育に繋げることができました。



今後も事業で整備された農地や施設を活用し、収量・品質の向上や作業の省力化につながる営農が期待されます!!



穴道湖西岸地区風景 2026年5月撮影

各課紹介

今回は…
用地課

用地課は、主に国営事業に必要な用地補償及び換地に関する業務を担当しています。

用地補償業務では、事業に必要な土地等の取得や支障になる建物等の移転に伴う補償について、関係権利者に説明を行い、事業用地を確保します。

換地業務では、ほ場の大区画化等を行った土地に対して、権利関係を置きかえる業務を行っています。



工事着手前



工事実施後

事業所職員の一言コラム…

船通山 (せんつうざん)

技術次長 西村 稔

今年の4月に高知から異動してきました技術次長の西村です。島根は通算9年目になります。私は休日に山登りを楽しむこともあるので、今回は船通山の紹介をします。

船通山は、島根県奥出雲町(おくいずもちょう)と鳥取県日南町(にちなんちょう)の県境に位置する山で、標高は1,142mあり、私どもの事業に関係する斐伊川(ひいかわ)の源流となっています。この山の山頂付近は、毎年4月下旬ごろにカタクリの花が咲き誇るので、多くの登山者でにぎわいます。登山路はいくつかありますが、片道1時間30分程度となっています。



登山道は案内看板もあり整備されており、また山頂の展望も良く、天気良ければ大山(だいせん)や三瓶山(さんべさん)が一望できます。家族連れで登山を楽しめる方も多く、近くには斐乃上(ひのかみ)温泉(日本三大美肌の湯)もあるので、カタクリの可憐な花を見に一度は訪れてみてはいかがでしょうか。

